

体験活動って？

体験活動とは、

- ◆ 生活・文化体験活動
- ◆ 自然体験活動
- ◆ 社会体験活動

の3つに大きく分類されます。

直接自然や人・社会などとかかわる活動を行うことにより、五感を通じて何かを感じ、学ぶ取組を広く包含しています。

体験活動を通し、社会で求められるコミュニケーション能力や自立心、主体性、協調性、チャレンジ精神、責任感、創造力、変化に対応する力、異なる他者と協働したりする能力を育むために必要不可欠と言われてています。



<交通のご案内>

◆車 国道16号「十余二工業団地入口」交差点から5つ目を左折、約5分（駐車場283台、有料）

◆公共交通機関 最寄駅から東武バスのご利用になります。

最寄駅	乗り場	行き先	バス停（時間）
柏（JR・東武アーバンパークライン）	西口2番	県民プラザ経由 国立がん研究センター	県民プラザ （約20分）
柏の葉 キャンパス （つくばエクスプレス）	西口1番	流山おおたかの森駅 江戸川台駅東口	県民プラザ 東口（約11分） 東大西 （約10分）
江戸川台 （東武アーバンパーク ライン）	東口2番	国立がん研究センター経由 柏の葉キャンパス駅西口 みどり台経由 柏の葉キャンパス駅西口	駒木台北 （約10分） 東大西門前 （約15分）

※バス降車後、県民プラザ停留所からは徒歩約1分、その他は約5分です。

千葉県体験活動ボランティア活動支援センター

〒277-0882

千葉県柏市柏の葉4-3-1 さわやかちば県民プラザ内

TEL・FAX: 04-7135-2200

受付：毎週火曜日・木曜日・土曜日 午前9時～午後5時
（年末年始・さわやかちば県民プラザ休所日は除く）

URL: <https://www.skplaza.pref.chiba.lg.jp/volunteer/>

E-Mail: vc_chiba@pref.chiba.lg.jp

ボランティアって？

だれもが幸せに暮らすことができる社会をつくるため、自分にできることを考え、自分から進んで活動する人をボランティアといいます。

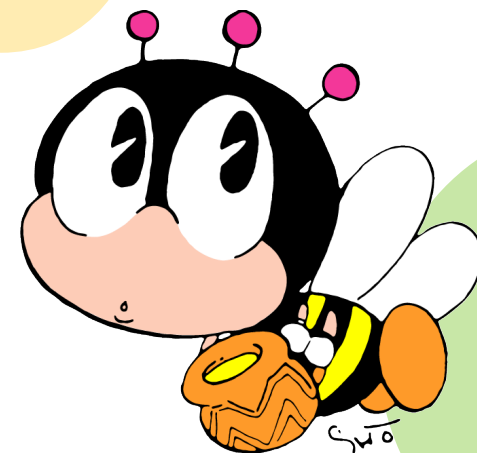
だれもがそれぞれの立場で、力を出し合いながら活動できます。新しい自分を発見し、向上する喜びを共有できます。

ボランティアの心構え

- 相手の気持ちを考えよう
- 謙虚な気持ちを忘れずに
- 約束・秘密を守ろう
- 周囲の理解と協力を得よう
- 細く、長く、無理をしない
- 学習し、成長しよう
- 点検を記録しよう
- 安全対策に十分配慮しよう
（ボランティア保険など）

やってみよう！

だれかのために したいこと・できること



千葉県体験活動ボランティア活動支援センター

千葉県体験活動ボランティア活動支援センターでは、体験活動・ボランティア活動に関する情報提供・相談などを行っています

相談・問合せ

◆窓口・電話で

電話：04-7135-2200
受付：火曜日・木曜日・土曜日
午前9時から午後5時

◆FAX・メールで

FAX：04-7135-2200
メール：vc_chiba@pref.chiba.lg.jp
受付：随時
※後日、支援センター職員より連絡いたします。

情報提供

◆ホームページから

<https://www.skplaza.pref.chiba.lg.jp/volunteer/>

◆支援センターの掲示から

体験活動・ボランティア活動募集コーナー
福祉施設・災害・子育て・海外支援等の情報

◆広報紙から

さわやか支援センターだより（年3回発行）

★★★★ 情報提供のお願い ★★★★★

広く県民に、体験活動やボランティア活動の情報提供をするために、それらの情報を収集しています。情報をお持ちの、機関・団体様等、是非とも情報をお寄せください。

千葉県体験活動ボランティア活動支援センターでは、 体験活動・ボランティア活動推進に向け、以下の取組を行っています。

ちば活動ポートフォリオ

県民の体験活動やボランティア活動を支援することを目的とし、県民一人一人が目標をもち、持続的に活動が行えるよう、自身の活動ができる「ちば活動ポートフォリオ～未来へのパスポート～」を作成し、配布しています。活動を通して考えたこと、感じたことを振り返ることで、変化や成長を実感できるツールになっています。（小中学生用と、一般用の2種類をご用意しています。）



ちば活動ポートフォリオ
～未来へのパスポート～
(体験活動・ボランティア活動ノート)
千葉県体験活動ボランティア活動支援センター

ヒメコマツの植樹・育成

ボランティア活動の普及の一環で、自然の大切さを学ぶ活動として、千葉県多様性センターが募集する絶滅危惧種ヒメコマツの植樹及び育成を、さわやかちば県民プラザ敷地内で行っています。



身近なボランティア

身近なボランティアとして、以下のものを収集し、各種団体等へ寄付しています。



【ベルマーク】

収集したベルマークは、毎年、ベルマーク教育助成財団へ送り、「寄贈マーク」として、様々な教育支援活動のために活用します。



【ハブラシ収集】

収集した使用済みハブラシは、「ハブラシ回収プログラム」を行っているテラサイクルに送り、植木鉢や新たなプラスチック製品に再生されます。



【使用済み切手・書き損じはがき】

収集した使用済み切手や、書き損じはがきはボランティア団体に寄付します。

また、SDGsの取組に賛同し、SDGsの視点から、身近なボランティア情報を発信したり、さわやかちば

県民プラザで行われる、体験活動やボランティア活動に関わる講座にて、SDGsに向けた取組を紹介したりしています。



講座運営、プログラム開発

さわやかちば県民プラザ主催講座の運営、体験活動やボランティア活動に関する講座のプログラム開発などを行っています。